

ISSN 1349-2721

人間看護学研究

Journal of Human Nursing Studies

5

2007
March



滋賀県立大学人間看護学部

人間看護学研究

編集委員長 石田 英實
編集委員 松本 行弘
藤井真理子
西田 厚子
伊丹 君和
牧野 耕次
鬼頭 泰子

Journal of Human Nursing Studies

Editor-in-Chief Hidemi Ishida
Editors Yukihiro Matsumoto
Mariko Fujii
Atsuko Nishida
Kimiwa Itami
Koji Makino
Yasuko Kito

人間看護学研究 第5号
発行日 2007年3月31日
発行 滋賀県立大学人間看護学部
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
電話 0749-28-8631
ファックス 0749-28-9501

印刷所 (有) ひがし印刷

ISSN 1349-2721
School of Human Nursing
The University of Shiga Prefecture
2500 Hassaka, Hikone, Shiga, 522-8533 Japan
tel 0749-28-8631, fax 0749-28-9501

Printed by HIGASHI PRINT

(平成18年 5月17日改正)

人間看護学研究投稿規定

1. 趣旨

この規定は、人間看護学研究の発行に必要な事項を定める。

2. 発行

原則として毎年度1回発行する。

3. 投稿者の資格

原則として、滋賀県立大学人間看護学部の教員等が、第一著者あるいは共著者であること。ただし、人間看護学研究編集委員会（以下「編集委員会」という）から依頼された原稿に関してはこの限りではない。また、滋賀県下の関係者については、編集委員会の判断により投稿を認める場合がある。

4. 原稿の種類

(1) 原稿の種類は、下記の通りとする。

原著論文：独創的で、新しい知見や理論が論理的に示されており、論文としての形式が整っているもの。

総説：ある主題に関連した研究・調査論文の総括および解説

研究ノート：内容的に原著論文の域に達していないが、研究結果の意義が大きく、発表の価値があるもの。

活動と資料：看護活動に関する実践報告、調査報告、有用な資料など。

フォーラム：人間看護に関わる海外事情、関連学術集会の報告、および掲載論文に対する意見など。

書評と紹介：内外の人間看護学研究に関係する図書、論文および研究動向について批評、紹介をおこなうもの。

学部広報：人間看護学部の動向や記録事項など。

(2) 原稿の種別は著者が行うが、編集委員会が種別変更を求める場合がある。

5. 原稿の制限事項

(1) 投稿原稿は、国内外を問わず未発表のものに限り、重複投稿は禁止する。

(2) 原稿は刷り上がり（原稿1頁は2400字）で、写真・図表を含めて下記の制限枚数内とする。

原著・総説・研究ノート：12頁以内

活動と資料：6頁以内

他の原稿は2頁以内とするが、学部広報は制限を設けない。

6. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は、倫理的な配慮がさ

れており、原稿中にもその旨が明記されていること。

7. 投稿手続

(1) 原稿を3部（うち2部は複写でも可）を編集委員会に提出する。

(2) 最終修正原稿を提出するときには、本文をワード形式で、図表をワード・エクセル形式で保存したパソコン記憶媒体（FD、CDなど）を添付する。

(3) 提出場所

持ち込みの場合：編集委員会

郵送の場合：封筒の表に「人間看護学研究原稿」と朱書きし、下記に書留郵送する。

〒522-8533 彦根市八坂町2500

滋賀県立大学人間看護学部
人間看護学研究編集委員会

8. 原稿の受付

上記7の投稿手続を経た原稿が、編集委員会に到着した日を受付日とする。なお、受付した原稿等はオリジナルを除いて理由の如何を問わず返却をしない。

9. 原稿の採否

(1) 原稿の採否は査読を経て編集委員会が決定する。

(2) 査読結果により原稿の修正を求めることがあるが、修正を求められた原稿著者は、編集委員会の指定した期日までに内容修正を行い再投稿すること。指定された期日以降に再投稿された場合は、原則として新規受付の取り扱いをする。

10. 著者校正

査読を経て、編集委員会に受理された最終原稿については、著者校正を1回行う。但し、校正時の加筆は原則として認めない。

11. 執筆要領

原稿の執筆要領は別に定める。

12. 著作権

原稿内容についての第一義的責任と権利は著者に帰属するが、原稿の編集・出版および電子情報化など2次的使用に関する権利は、編集委員会が著者から委託されたものとする。

なお、著者が電子情報化を希望しない場合は、投稿時に編集委員会に文書で申し出ることとする。

13. 掲載料・別刷

掲載料は無料とする。但し、特殊な図表等で特別な経費を要した場合には著者負担とする場合がある。別刷は希望者のみとし、費用は著者負担とする。

原稿執筆要領

1. 原稿構成

- (1) 投稿原稿の構成は原則として以下の通りとする。
抄録：研究の「背景」「目的」「方法」「結果」「結論」にわけて、見出しをつけて記載すること。
(1,000字以内)
キーワード：6個以内
Ⅰ. 緒言：研究の背景・目的
Ⅱ. 研究方法：研究、調査、実験、解析に関する手法の記述および資料・材料の集め方
Ⅲ. 研究結果：研究等の結果・成績
Ⅳ. 考察：結果の考察・評価
Ⅴ. 結語：結論
文献：文献の記載は、2.(9)に従う。
- (2) 表紙上段には、表題（英文併記）、著者氏名（ローマ字氏名併記）、所属機関名（英文併記）、キーワード（英単語併記）、希望する原稿種別を記載する。
- (3) 表紙下段には、本文・図表・写真の枚数、および連絡先（氏名・所属機関名・住所・電話およびファックス番号・E-mailのアドレス）を記載する。
- (4) 原著論文には、英語抄録をつけること。その他の原稿の場合は、英文抄録を省略することができる。
- (5) 英文抄録（Abstract）は、Background・Objective・Method・Results・Conclusions・Key Wordsの構成とし、500語程度とするが、1ページを英文抄録にあてるため、その範囲を超えなければ500語以上を認める。
- (6) 英文原稿の場合は、英文抄録と同様の要領で和文抄録をつけること。

2. 執筆要領

- (1) 原稿は、パーソナルコンピュータで作成する。
- (2) 原稿はA4版横書きで、1頁1200字（40字×30行）になるように作成する。
- (3) 原稿は、原則として、新仮名づかい、当用漢字を使用する。
- (4) 外国語はカタカナで、外国人や日本語訳が定着していない学術用語などは活字体の原綴で記載する。
- (5) 数字は算用数字を用い、単位符号は原則としてSI単位（kg、mg、mm、ml、kcal、℃など）を用いる。
- (6) 国際的な共通語を使用し、一般的に認められている略語以外は説明なしでは使用しないようにする。特定分野でのみ用いられる略号、符号などに関しては、初出時に簡単な説明を加える。

- (7) 図・表および写真は、それぞれ図1、表1などの通し番号をつけ、本文とは別にまとめ、本文原稿右欄外にそれぞれの挿入希望位置を朱書きする。
- (8) 文献は、本文の引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾ のように半角上付き番号で示し、本文の最後に引用した番号順に整理して記載する。雑誌略名は邦文誌では医学中央雑誌、欧文誌ではINDEX MEDICUS、INTERNATIONAL NURSING INDEXに従うものとする。
- (9) 文献の記載方法
雑誌の場合：著者名、論文名、雑誌名、巻・号、頁、発行所、発行年の順に記載する。
単行書の場合：著者名、書名、版、引用頁、発行所、発行年の順に記載する。
単行書（分担執筆）の場合：著者名、分担章標題名、編集名、書名、版、頁、発行所、発行年の順に記載する。
訳書の場合：原著者、書名、発行所、発行地、発行年、訳者名、書名、頁、発行所、発行年の順に記載する。

巻頭言

筒井裕子

論文

エコシステム構想における看護支援ツールとその事例考察
森下妙子 1

安全な立ち上がりの自立を支援するエビデンスの表示
—観察力を高めるための動作分析表示の開発—
横井和美、竹村節子、栗田裕、松村雄一 17

看護者の腰痛予防のためのボディメカニクス自己学習支援
システムの開発
—ボディメカニクス活用動作の自己チェックシステムの
試作と評価—
伊丹君和、安田寿彦、大槻幸範、豊田久美子、石田英實 27

喫煙妊婦におけるニコチンの胎児への影響
—喫煙状況と臍帯血ならびに部分尿の検討—
金森京子、高橋里玄、藤田きみゑ 39

臨床看護師のクリニカル・ラダーに対する認識
—第一報—
久留島美紀子、豊田久美子、藤田みか、毛利由布子、
品田知恵、三枝弘美、松田和子 49

研究ノート

滋賀県における在日ブラジル人女性の妊娠・出産・産後
のケアに対する調査
高橋里玄、古川洋子、正木紀代子、芦田美樹子、大林露子 57

「親となる力」を形成する過程の分析
—初回検診で妊婦と助産師はどのような関係にあるのか?—
(英文)
藤井真理子、日隈ふみ子、坪田明子 73

効果的な認知症予防事業に関する実践的研究
—音楽療法とレクリエーション活動の取り組みに対する
比較検討—
横井和美、国友登久子、島田淳子、辻利美子 81

小児とかかわる看護師が考えるプレパレーションの実施
と評価
古株ひろみ、流郷千幸、藤井真理子、鬼頭泰子、大西孝子、
東美香 89

看護における involvement 尺度原案作成に関する研究
牧野耕次、比嘉勇人、甘佐京子、松本行弘 97

活動と資料

東洋式リンパマッサージを取り入れた看護技術開発に関
する研究
—実験プロトコールにおける測定ツールの評価—
本田可奈子、久留島美紀子、伊丹君和、田中香織、
豊田久美子 107

「看護技術自己評価表」を用いた臨地実習の一考察
—育成看護論実習における看護技術習得の実態から—
嶋澤恭子、古川洋子、正木紀代子、山田奈央 117

イギリスにおける退職シニアボランティア活動
西田厚子、滝澤寛子、堀井とよみ 123

オープンキャンパスにおける模擬演習の試み
—基礎看護領域の実践—
久留島美紀子、伊丹君和、本田可奈子、江藤美和子、
豊田久美子、森下妙子 131

Foreword

Sachiko Tsutsui

Articles

Case Study of Nursing Support Tool under Ecosystems Project
Taeko Morishita 1

Presenting Evidence for Supporting Safe, Independent Sit-to-
Stand Motion
—Development of real-time presentation of motion analysis for
better observation—
Kazumi Yokoi, Setsuko Takemura, Yutaka Kurita,
Yuichi Matsumura 17

Development of a System to Support Self-learning of Body
Mechanics for Nurses to Prevent Back Pain
—Development and Validation of a Self-checking System of
Movement-implementing Body Mechanics—
Kimiwa Itami, Toshihiko Yasuda, Yukinori Otsuki,
Kumiko Toyoda, Hidemi Ishida 27

Effects of Nicotine on Embryos & Fetuses of Pregnant Women
who Smoke
—Examination of Single-Sample Urine and Umbilical Blood and
State of Smoking—
Kyoko Kanamori, Sato Takahashi, Kirie Fujita 39

The Recognition of Clinical Nurses Regarding Clinical Ladder
Mikiko Kurushima, Kumiko Toyoda, Mika Fujita, Yuko Mouri,
Chie Shinada, Hiromi Saegusa, Kazuko Matsuda 49

Notes

Study of Maternity Care for Brazilian Residents in Shiga
Sato Takahashi, Yoko Furukawa, Kiyoko Masaki,
Mikiko Ashida, Tsuyuko Obayashi 57

Analysis of Process of Forming the "Ability to Become a Parent"
—What relation is established between a Pregnant Woman
and a Midwife in the Initial Checkup?—
Mariko Fujii, Fumiko Hinokuma, Akiko Tsubota 73

An Empirical Study on Effective Anti-Dementia Project
—Comparative Investigation of Approaches with Music
Therapy and Recreational Activities—
Kazumi Yokoi, Tokuko Kunitomo, Junko Shimada, Rimiko Tsuji 81

A Study of Execution and Assessment of Preparation which
the Nurses who Look after Children Think
Hiromi Kokabu, Chiyuki Ryugo, Mariko Fujii, Yasuko Kito,
Takako Ohnishi, Mika Azuma 89

Development of the Original Version of the Involvement in
Nursing Scale
Koji Makino, Hayato Higa, Kyoko Amasa, Yukihiko Matsumoto 97

Reports & Materials

A Study of Development of Nursing Skill for Oriental Lymph
Massage
—Assessment for Measurement Tool in the Experimental
Protocol—
Kanao Honda, Mikiko Kurushima, Kimiwa Itami,
Kaori Tanaka, Kumiko Toyoda 107

Attempt of Clinical Practice Evaluation by "Self Evaluation
Form of Nursing Skill"
—Report of Acquisition as Nursing Skill in Maternity Clinical
Practice—
Kyoko Shimazawa, Yoko Furukawa, Kiyoko Masaki,
Nao Yamada 117

Activities of Retired and Senior Volunteer in United Kingdom
Atsuko Nishida, Hiroko Takizawa, Toyomi Horii 123

The Demonstration of Fundamental Nursing Skills at the Open
Campus
—The Practical Lecture Given the Department of Fundamental
Nursing—
Mikiko Kurushima, Kimiwa Itami, Kanao Honda, Miwako Eto,
Kumiko Toyoda, Taeko Morishita 131